

平成28年度当初予算 予算要求シート

事業区分： 重点 マスタープラン： 3つの挑戦 / 低炭素 施策番号： 5-4・6-3 局・課名： 建築都市局 交通政策課

事業名	路面電車活性化事業	事業費(千円)	平成26年度決算額	平成27年度予算額	平成28年度要求額	
		600,610		467,216	346,303	
事業概要	【目的】 阪堺線は、長年市民に親しまれてきた公共交通機関であり、本市のまちづくりの上でも重要な存在である。しかし、利用者の減少に伴い、阪堺線(堺市内区間)の経営は非常に厳しい状況が続いている。本事業は、阪堺線に対する支援策を実施することにより、喫緊の課題である阪堺線の運行継続を図るとともに、本市のめざすまちづくりと連携しつつ、阪堺線の再生・活性化を図ることを目的とする。	債務負担行為	期間		要求額(千円)	
	H ~ H					
	主な要求内容		(単位:千円)			
	項目	27年度予算	28年度要求額	内容・積算等		
	路面電車利用促進補助	130,000	140,000	利用者拡大策への支援		
	路面電車再生対策補助	70,000	60,000	施設の保安・保守		
		7,000	0	踏切照明柱設置、線路境界柵等		
	路面電車施設高度化補助	133,700	7,309	旧停留場取り壊し後の花壇設置等		
	鉄道軌道安全輸送設備等整備事業費補助	125,017	130,500	軌道施設改修等		
	維持管理費	0	7,022	旧停留場取り壊し後の花壇維持管理費		
その他	1,499	1,472	支援策項目分析調査委託等			
		合計	467,216	346,303		
スケジュール(経過及び今後展開)						
【経過(～27年度)】 ・支援開始(平成22年度) ・支援策の実施(低床式車両導入、停留場新設、停留場改修、軌道改修等) ・阪堺線活性化推進懇話会での検証、支援策中間検証等		【28年度】 ・軌道改修、利用者拡大策への支援等 ・利便性向上のための施設高度化支援 ・阪堺線活性化推進懇話会での検証等		【今後予定(29年度～)】 ・中間検証に基づいた支援策継続(利便性向上のための施設高度化支援、老朽化対策支援等) ・阪堺線活性化推進懇話会での検証等		
その他 特記事項						
関連事業： 建築都市局 総合交通体系調査(交通政策課)						
【今年度要求のポイント】 利用者拡大策への支援・運行継続に必要な経費への支援・老朽化対策のための経費への支援、停留場改修等の利便性向上への支援について所要額の要求を行う。また、支援策項目の分析に必要な調査費用の経費等を要求する。						